

主催 倭文会 後援 瑞祥寺

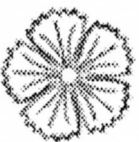
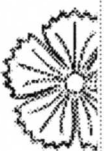
斉藤春子 地歌(三絃) 箏曲(箏)

# 文月の会

第十八回

▼とき 平成二十年七月十三日(日) 開演 午後三時

入場料 二〇〇〇円



この音楽は十六世紀半ごろ上方(大阪・京都)で生まれた優美な叙情歌。  
江戸時代海外の音楽の影響を受けることなく日本独自の感性が織り成したものです。  
本来の趣で楽しんでいただこうという会です。

演目

五段砧 長等の春 吾妻獅子

賛助

倉橋義雄(尺八) 倉橋文子(箏) 平野麻子(胡弓)

お話

広瀬依子(『上方芸能』編集次長・大阪樟蔭女子大学非常勤講師)

▼瑞祥寺へのアクセス

・新大阪駅(JRR地下鉄4番出口)徒歩15分  
・三国駅(阪急電車)徒歩15分

・西宮原2丁目(バス)徒歩1分

メルバルク前の通り西へ繊維シティーを通過して、歩道橋を過ぎて  
すぐ南側の昭和ビル(1階ダイソー)入って左エレベーター5階



問い合わせ先 〇六一六四五八一七〇三〇(倭文会)

〇六一六三九二一〇七七七(昭和製作所内)